

さみどり号

デザインは市内在住の童絵作家 池原昭治さんが担当!

デザインの依頼を受けた時は、自分の絵が市内を走ることを想像し、大変 うれしく思いました。

「動く個展」をコンセプトに、側面には狭山の雑木林や野原と、本を読んだり、遊んだりするこどもたちを描きました。正面には知恵の象徴とされているフクロウを配置し、車体の色は、絵が映えるようにグラデーションになっています。街中を走るさみどり号を見て皆さんがウキウキした気持ちになってくれることが楽しみです。

読書は心の栄養であると思っています。さみどり号が、老若男女問わず、本 を心待ちにしている人に笑顔を運んで くれることを願っています。 さみどり号の名前は、昭和49年に公募により決定しました。早春の野山を彩る淡いみどり、若草、狭山茶の若芽が伸び始めたころのみどりなどをイメージしています

さみどりき

小説、児童 書、絵本など 約4,000冊 高齢者施設や 小学校など を巡回 本の予約 受け取りも 可能



一人10冊まで

スケジュール

返却期限

次の巡回日まで

※中央図書館・狭山台図書館・ 入間川地区センター・博物館 でも返却可

持参品

利用者カード
※本人確認書類の持参で
さみどり号でも発行可

童絵作家 池原昭治さん